

東京（成田）－石垣線が就航 ～「首都圏の玄関口」成田空港からのネットワークがさらに拡大！～

- ・ 成田空港と石垣を結ぶ唯一の直行便として、1日1往復で運航を開始
- ・ 成田空港発着路線数は、国内線6路線、国際線2路線の計8路線へ

Peach Aviation株式会社（以下：Peach、代表取締役CEO：井上 慎一）は、本日12月26日（木）、MM533東京（成田）－石垣線を就航しました。本路線は成田空港と石垣を結ぶ唯一の直行便として、1日1往復で運航します。



写真：東京（成田）－石垣線就航記念セレモニー（成田空港発） Peach取締役副社長 森 健明（中央）

本日、成田空港で行われた東京（成田）－石垣線の就航初便セレモニーには、取締役副社長の森 健明と客室乗務員が参加しました。就航のご挨拶としてご搭乗のお客様に石垣島産のパイナップルジュースをお配りし、その後ハイタッチでお見送りしました。

取締役副社長の森 健明は就航セレモニーにて「お陰様で本日の就航初便は、ほぼ満席のご予約を頂戴し、改めて石垣が魅力的な就航地であることを実感した次第でございます。空飛ぶ電車Peachはこれからも積極的に成田空港からの路線を展開して参ります」とコメントしました。

本路線の就航により、Peachが「首都圏の玄関口」とする成田空港発着の路線数は、国内線6路線、国際線2路線の計8路線に拡大し、路線数においては、本社を置く関西空港の発着路線数（国内線13路線、国際線6路線の計19路線）に次ぐ規模となりました。

また、2013年に就航した大阪（関西）－石垣線に、本日就航した東京（成田）－石垣線が加わることで、首都圏、関西圏にお住まいの方々はもちろん、両空港を利用するアジア及び世界各地から訪れるインバウンドの方々も、直接石垣へお連れすることが可能になりました。

Peachは2019年11月1日（金）、成田空港を拠点として運航しておりましたバニラエアとの統合を完了し、年間輸送旅客数において国内第3位の航空会社・国内No.1のLCC*となりました。これからも、より気軽な空の移動手段として多くの人々の往来を支え、地域の更なる活性化に貢献するとともに、アジアのリーディングLCCを目指します。

*2018年度のPeachとバニラエア輸送旅客数(国内線、国際線の合計)実績を合算した場合

就航初便につきましては、下記をご参照ください。

<初便情報>

便名	東京（成田）発	石垣着
MM533	14:49	19:00
ご搭乗のお客様：176名(幼児0名)、乗員6名		

便名	石垣発	東京（成田）着
MM534	18:14	20:52
ご搭乗のお客様：129名(うち幼児5名)、乗員6名		

<運航スケジュール>

東京（成田）－石垣線

便名	東京（成田）発	石垣着
MM533	14:40	18:40

便名	石垣発	東京（成田）着
MM534 ^{*1}	17:45	20:35

期間：2019年12月26日～2020年3月28日

^{*1}2/1-3/28のみ1時間35分遅発 石垣発19:20-22:10 東京（成田）

<運賃>

東京（成田）－石垣線：7,590～49,990円（シンプルピーチ／片道）

<使用機材>

エアバスA320-200型機（定員180名）

Peach について (www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在、関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、成田空港、福岡空港、那覇空港を拠点空港とし、30機の機材で、国内線21路線、国際線19路線に就航しています。1日あたりの運航便数は約140便で、毎日20,000人以上のお客様にご利用いただいています。Peachは「アジアのリーディングLCC」を目指し、本年11月1日に、成田空港を拠点空港としていたバニラエアと統合しました。